

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成25年1月17日(2013.1.17)

【公表番号】特表2011-506393(P2011-506393A)

【公表日】平成23年3月3日(2011.3.3)

【年通号数】公開・登録公報2011-009

【出願番号】特願2010-537432(P2010-537432)

【国際特許分類】

C 07 K 5/12 (2006.01)

A 61 K 38/00 (2006.01)

A 61 P 35/00 (2006.01)

【F I】

C 07 K 5/12 Z N A

A 61 K 37/02

A 61 P 35/00

【手続補正書】

【提出日】平成23年11月25日(2011.11.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

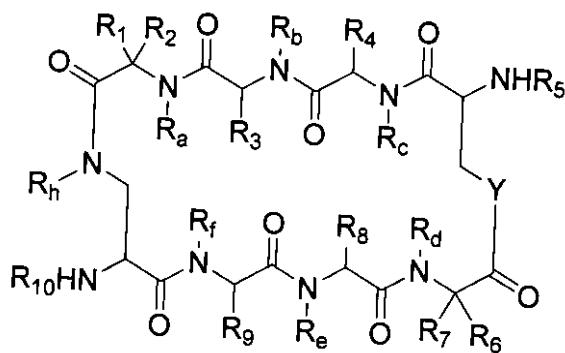
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

一般式Iの化合物

【化1】



式I

(式中、R₁、R₄、R₆およびR₉は、それぞれ独立に、水素、置換または非置換C₁～C₁₂アルキル、置換または非置換C₂～C₁₂アルケニルおよび置換または非置換C₂～C₁₂アルキニルから選択され、

R₃およびR₈は、それぞれ独立に、置換または非置換C₁～C₁₂メルカプトアルキル基であり、前記メルカプト基は、任意選択で保護されていてもよく、あるいはR₃とR₈は、基-CH₂-S-CH₂-を形成し、

R₂は水素であり、

R₇は水素であり、あるいは

対R₁-R₂および/またはR₆-R₇は、独立に、置換または非置換C₁～C₁₂アルキリデンを形成し

、あるいはそれらが結合している対応するC原子と一緒にになって、置換または非置換C₁～C₁₂シクロアルキルを形成し、

R₅およびR₁₀は、それぞれ独立に、アミノ保護基および-(C=O)R"から選択され、各R"は、独立に、置換または非置換複素環式基および置換または非置換ヘテロシクリアルキル基から選択され、

R_a、R_b、R_c、R_d、R_eおよびR_fは、それぞれ独立に、水素および置換または非置換C₁～C₁₂アルキルから選択され、

Yは、S、OおよびNR_iから選択され、

R_hは、置換または非置換C₁～C₁₂アルキル基、nが1～25である-(CH₂-CH₂O)_n-CH₃基、置換または非置換C₂～C₁₂アルケニルおよび置換または非置換C₂～C₁₂アルキニルから選択され、

R_iは、水素、置換または非置換C₁～C₁₂アルキル、nが1～25である-(CH₂-CH₂O)_n-CH₃基、置換または非置換C₂～C₁₂アルケニルおよび置換または非置換C₂～C₁₂アルキニルから選択される基である)

または薬学的に許容できるその塩、誘導体、互変異性体、プロドラッグもしくは立体異性体。

【請求項2】

R₄およびR₉が、それぞれ独立に、水素および置換もしくは非置換C₁～C₁₂アルキルから選択される、請求項1に記載の化合物。

【請求項3】

R₄およびR₉が、それぞれ独立に、水素ならびにメチル、エチル、プロピル、イソプロピル、ブチル、イソブチル、sec-ブチルおよびtert-ブチルから選択される置換または非置換アルキル基から選択される、請求項2に記載の化合物。

【請求項4】

R₃およびR₈が、基-CH₂-S-S-CH₂-を形成する、請求項1から3のいずれかに記載の化合物。

。

【請求項5】

R₂およびR₇が水素である、請求項1から4のいずれかに記載の化合物。

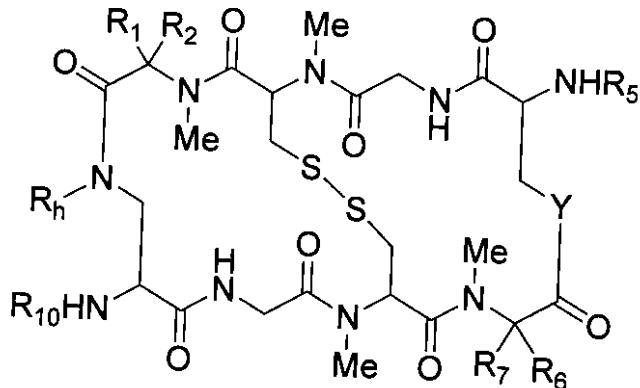
【請求項6】

R_a、R_b、R_c、R_d、R_eおよびR_fが、それぞれ独立に、水素または置換もしくは非置換C₁～C₆アルキルから選択される、請求項1から5のいずれかに記載の化合物。

【請求項7】

次式IIを有する、請求項1に記載の化合物

【化2】



式II

(式中、R₁、R₂、R₅、R₆、R₇、R₁₀、YおよびR_hは、請求項1に定義の通りである)または薬学的に許容できるその塩、誘導体、互変異性体、プロドラッグもしくは立体異性体。

【請求項8】

R₁およびR₆が、それぞれ独立に、水素および置換または非置換C₁～C₁₂アルキルから選択される、請求項1から7のいずれかに記載の化合物。

【請求項9】

R₁およびR₆が、それぞれ独立に、メチル、メチルチオメチルおよびイソプロピルから選択される、請求項8に記載の化合物。

【請求項10】

R₂およびR₇が水素である、請求項1から9のいずれかに記載の化合物。

【請求項11】

R₅およびR₁₀が、それぞれ独立に、アミノ保護基および各R"が置換または非置換ヘテロ芳香族基である-(C=O)R"から選択される、請求項1から10のいずれかに記載の化合物。

【請求項12】

R₅およびR₁₀が、それぞれ独立に、各R"が置換または非置換キノリル基である-(C=O)R"である、請求項11に記載の化合物。

【請求項13】

R_hがC₁～C₁₂アルキルまたはnが1～25である-(CH₂-CH₂O)_n-CH₃基である、請求項1から12のいずれかに記載の化合物。

【請求項14】

R_hが、メチル、エチル、プロピルおよびイソプロピルから選択される、請求項13に記載の化合物。

【請求項15】

Yが、SまたはNR_iであり、R_iが、水素、置換もしくは非置換C₁～C₁₂アルキルまたはnが1～25である-(CH₂-CH₂O)_n-CH₃基である、請求項1から14のいずれかに記載の化合物。

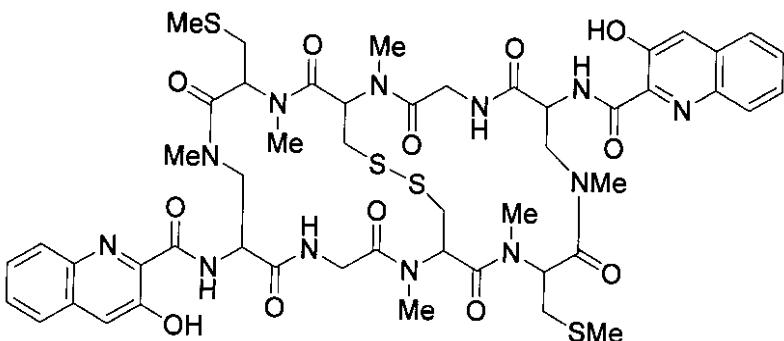
【請求項16】

YがNR_iであり、R_iが、メチル、エチル、プロピルおよびイソプロピルから選択される、請求項15に記載の化合物。

【請求項17】

以下の式

【化3】

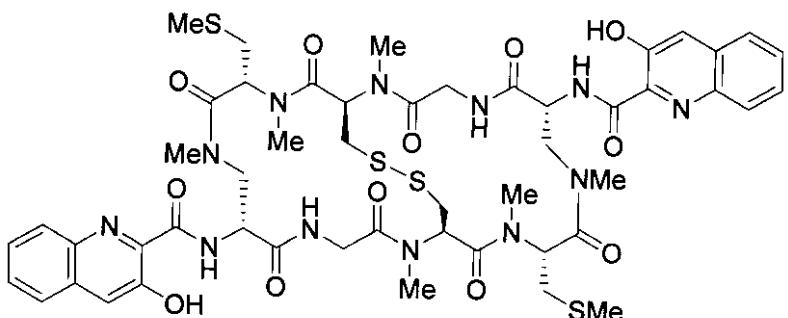


を有する、請求項1に記載の化合物または薬学的に許容できるその塩、誘導体、互変異性体、プロドラッグもしくは立体異性体。

【請求項18】

以下の式

【化4】



を有する、請求項17に記載の化合物または薬学的に許容できるその塩、誘導体、互変異性体もしくはプロドラッグ。

【請求項 19】

請求項1から18のいずれかに記載の化合物または薬学的に許容できるそれらの塩、誘導体、互変異性体、プロドラッグもしくは立体異性体および薬学的に許容できる希釈剤または担体を含む、医薬組成物。

【請求項 20】

請求項1から18のいずれかに記載の化合物または薬学的に許容できるそれらの塩、誘導体、互変異性体、プロドラッグもしくは立体異性体を含む、癌の治療に使用するための薬剤。